

令和 8 年 2 月 15 日

2026 年度 国民スポーツ大会スポーツクライミング競技  
神奈川県ジュニア強化選手選考基準

神奈川県山岳連盟神奈川県ジュニア強化選手を選考する最終的な権限は、神奈川県山岳連盟（以下「本連盟」という。）が有する。選手を選考は、以下の基準に基づき本連盟強化委員会が推薦し、本連盟理事会で承認することで決定する。

ジュニア強化事業は、神奈川県の国スポ（※1）選手育成等を目的に行われている事業である。

1, 選考方針

- ・ 行動規範を重視し、神奈川県を代表するにふさわしい選手を選考する。
- ・ 将来、本国スポで入賞できる実力と強い意欲を持った選手を選考する。
- ・ リード、ボルダーを共に意欲的に取り組む選手を選考する。
- ・ 全国規模の大会等で、本連盟所属として活動する選手を選考する。
- ・ JMSCA（※2）や本連盟が主催する大会や練習会に積極的に参加する選手を選考する。

2, 前提条件

- ・ 神奈川県内在住・在勤・在学者で国スポ神奈川県代表選手を目指す者。
- ・ 小学4年生から中学2年生の者。（2012年4月2日～2017年4月1日生まれ）
- ・ 神奈川県山岳連盟に加入する者。（保護者の方、お一人加入いただきます）
- ・ JMSCA に 2026 年度選手登録をしている者（A登録かB登録かは問わない）。
- ・ 第 11 回ボルダー神奈川カップ並びに第 31 回クライミングコンペ・オール神奈川（以下「県予選」とする。）両大会に出場し、神奈川県ジュニア強化選手を希望する者。

※第 31 回クライミングコンペ・オール神奈川が天候不順等の理由で、キャンセルとなった場合、第 11 回ボルダー神奈川カップの成績にて選考する。

※上記以外に、選考を希望される選手保護者の方々には、継続的な岳連事業遂行のため、選考された同年度の本連盟スポーツクライミング部の活動に協力していただきます。

3, 選考方法

(1) 将来の少年男女国スポ代表候補選手枠

県予選エキスパートジュニア男女カテゴリーに出場している選手のうち、県予選の順位点に基づき若干名を選考する。ただし、上記「2, 前提条件」に該当しない選手の順位を除く。計算方法等については神奈川県国スポ代表選手選考方法と同様とする。

注：順位点とは、順位が単独の場合は順位と同じ値、同着が複数人いる場合は平均順位の値のことである。

(2) 国スポ種別の継続性を保つため、下記の JMSCA 主催の大会等の成績を踏まえながら、必要に応じて強化委員会で協議し選考する。

- ・ 第6回ボルダーフューチャーカップ
- ・ 第5回リードフューチャーカップ

\*選考は小学4年生からとする。

#### 4. 特典

- (1) 神奈川県为国スポ代表候補選手としてジュニア強化事業の対象となる。
- (2) 強化練習に関わる施設使用料、交通費及び強化合宿の費用等について、規定により一定額助成される。
- (3) 当該年度中のスポーツ安全保険に加入する。保険料は本連盟が負担する。

#### ジュニア強化候補選手

県予選エキスパートジュニア男女カテゴリーにおいて、上記で選出されなかった選手の中から、将来性や本人の意欲等を考慮してジュニア強化候補選手を選出する。

また、けがや病気、学校行事等やむを得ない事情で、県予選の両大会に出場できなかった場合でも、次のいずれかの基準を満たせばジュニア強化候補選手として選出されることがある。

- (1) 県予選どちらかの大会で優秀な成績を収める。
  - (2) 全国規模の大会に出場し、優秀な成績を収め、強化委員会の推薦を得る。
- 推薦については随時行うが、いずれの場合も強化委員会で協議し、正式に決定する。

#### ジュニア強化候補選手としての特典

当該年度中のスポーツ安全保険に加入する。保険料は本連盟が負担する。

一部の強化練習会などに参加できる。ただし、練習に関わる施設使用料、交通費その他諸費用については自費とする。(例外有)

\*1 国民スポーツ大会

\*2 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会